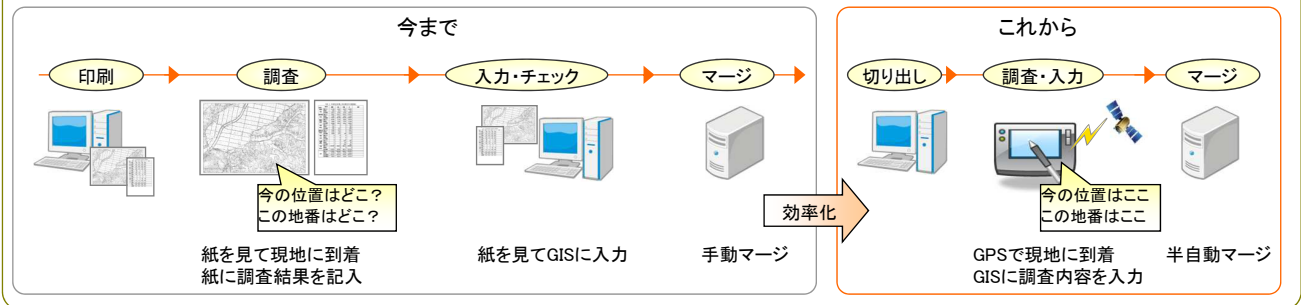


## コンセプト

水土里Mapsモバイルは、現地への迅速な到着、現地調査内容のGIS入力、現地調査結果の比較・マージという、効率的で汎用的な現地完結型調査ツールをコンセプトとしています。

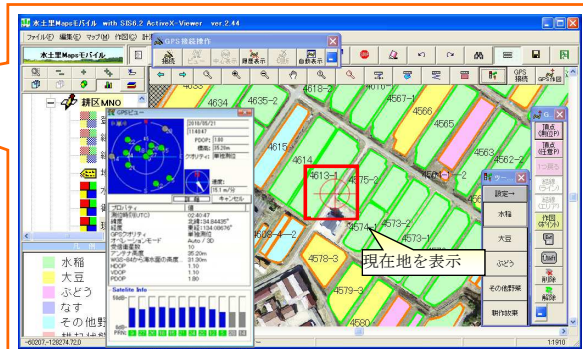


## インターフェース

基本部分は水土里Mapsと共通ですが、モバイルでは現地調査に役立つ便利機能が追加されます。



作付け調査の例  
GNSSレシーバで取得した現在地を確認できるので、目的地に素早く到着。車に乗ったまま水土里Mapsモバイルで作付けを入力。タッチボタンで簡単に入力できる。

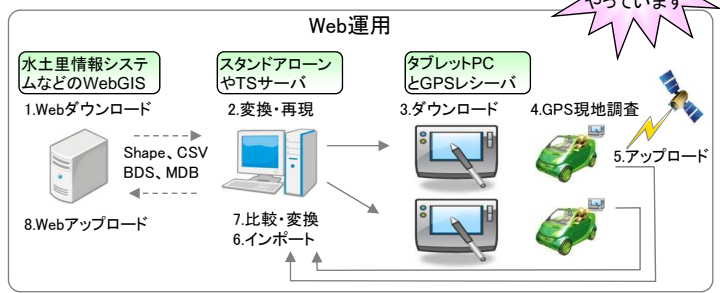
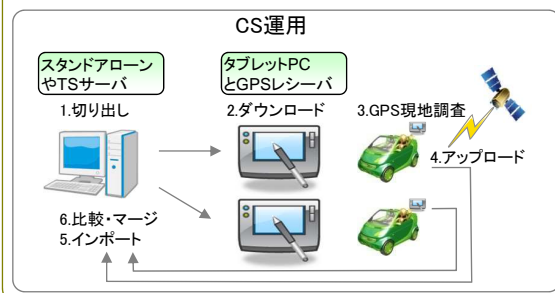
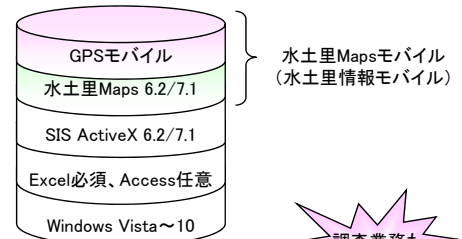


### 主な機能

- ①衛星状態と方位の表示
- ②現在の位置表示
- ③現在の位置へ地図を移動
- ④移動に沿って地図を連続移動
- ⑤観測点の履歴表示
- ⑥観測点に点作図
- ⑦観測点を結線して線・面化
- ⑧属性のタッチ入力

## システム構成と運用形態

水土里MapsにGPSモバイルオプションを追加した状態を水土里Mapsモバイルと呼びます。  
このオプションは調査データの切り出しから調査結果の集約・比較・マージまでに利用できます。



調査業務もやっています

## 機器の選定

別途以下の機器が必要です。

- 1.モバイルPC・タブレットPC  
Windows Vista~10が動作する一般的なノートPC、タブレットPC  
例: Trimble YUMA, HP Slate 2 Tablet, Panasonic タフパッド FZ-M1/G1, Microsoft Surface2/3, HP Elite x2 1012Gi タブレット など
- 2.GNSSレシーバ  
タブレットPC内蔵でも外付け (Bluetooth、USB接続) どちらも使用可能  
例: Transystem Photomate 887 (Bluetooth)、Globalsat BU-353S4 (USB) など

## 推奨環境 (モバイル)

- CPU Intel Atom 1.5GHz以上 (Corei3/i5/i7推奨)
- RAM (メモリ) 2GB以上 (4GB以上推奨)
- OS Microsoft Windows Vista/7/8/10 (64bit推奨)
- Office Microsoft Office 2007/2010/2013/2016 (64bit可)
- GISエンジン Informatix SIS ActiveX 7.1 SR3 (64bit可)

※扱うデータ量により、必要なHD容量は異なります。  
※Windows 8~10 及び Excel 2013~2016で使用する場合は水土里Maps7.1 (.NET版) 及び SIS 7.1 へのバージョンアップが必要です。  
※水土里Maps7.1を64bit稼働させるためにはOS・Office・SISも64bitでインストールする必要があります。